■論　文（10.5pt，ここに種別を入れる）

余白は変更しない。

上下左右すべて25mm

タイトル（12pt）

―サブタイトル（12pt）―

著者 氏名（12pt）[[1]](#footnote-1)\*

【要旨】（9pt）ここに要旨を記入。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

キーワード：○○○，○○○，○○○（9pt）

キーワード後に

本文記述スタート。

**Ⅰ.セクション・タイトル**（10.5pt，MSゴシック，ボールド）

**Ⅰ．1サブセクション・タイトル**（10.5pt，MSゴシック，ボールド）

　（１行あける）

　本文（10.5pt）ここに本文を記入。注は，手動でこのように入れます1)。ワードの自動脚注機能は使用しないでください。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　（１行あける）

**Ⅰ．2サブセクション・タイトル**（10.5pt，MSゴシック，ボールド）

　（１行あける）

　本文（10.5pt）ここに本文を記入。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　（１行あける）

**Ⅱ. セクション・タイトル**（10.5pt，MSゴシック，ボールド）

◆使用フォント

本文等：MS明朝

(サブ)セクション・タイトル等：MSゴシック

英文：Times New Romans

　表タイトル（表1）および図タイトル（図1）は，以下のようになります。図表およびそれぞれのタイトルは，いずれも中央揃えで配置します。

**表1. 表タイトル**（10.5pt，MSゴシック，ボールド）

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

**図1. 図タイトル**（10.5pt，MSゴシック，ボールド）

本文終了後に

[注]を記述。

[注]

1. ここに注を入れる。

注は，本文中の該当箇所の右肩に，上付文字にて1）2）…，と通し番号を打つ。注自体は，本文の後，文献リストの前にまとめて記載する

[参考文献]

和文献の場合、著者の姓の50音順で、

洋文献の場合、著者の姓のアルファベット順で配置。

Title （12pt）

Sub-title（12pt）

Author(s) （12pt）

Abstract: （9pt）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Keywords: ○○○，○○○，○○○（9pt）

1. \* ここに著者所属を入れる（9pt）。

   例：立命館大学政策科学部　教授、

   立命館大学大学院政策科学研究科　博士後期課程 [↑](#footnote-ref-1)